

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	桐生市	代表者名	市長 荒木恵司
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0277-46-1111
担当者役職	主査	担当者氏名	
住所	3768501 群馬県桐生市織姫町1-1		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	良かったことは、午前中に市上層部向け、午後に一般職員向けに講演をお願いしたが、それぞれの立場、役割に応じた内容の講演をいただけたこと。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、専門的な観点からのご支援をいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月1日	13時30分	15時00分		90
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	59人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	今後DXを推進するにあたり、庁内において「DXの認識共有・機運醸成」を図る必要がある。また、DX推進に係る全体方針を策定する必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	市上層部向けと各課担当者向けに講演をいただくことで、庁内における「DXの認識共有・機運醸成」を図るとともに、アドバイザーから支援をいただき、DX推進に係る全体方針を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	庁内における「DXの認識共有・機運醸成」を図るため、各課担当者向けに講演をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	各課担当者に対しても、DXに対する意識付けが行えた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを集計中のため、終わり次第送付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	庁内におけるDXの認識共有・機運醸成 DX推進に係る全体方針の決定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

